



2021年4月20日から4月22日の三日間、GS1ヘルスケア本部主催のオンラインサミットが開催された。オンラインサミットは、GS1ヘルスケアで毎年二回開催されていた対面の国際会議に代わるイベントであり、2020年11月の初開催に続き、今回が二回目の開催であった。世界のいずれの地域からでも、リアルタイムで参加しやすいように時差を考慮し、各日二回、一回あたり約二時間のセッションが開催された。聴講者数は三日間で延べ2,700名ほどにのぼり、前回に引き続き盛況を収めた。

※本書は、GS1ヘルスケアジャパン協議会会員向けに会議内容を報告する目的で作成されたものです。本資料内の図には、会議内で講演者が用いた資料が含まれますので、転載はお控えください。

**GS1ヘルスケアジャパン協議会**

## 目次

### Day1

#### セッション 1 - パンデミックにおける安全で最適なサプライチェーンの構築

1. GTIN による COVID-19 関連医療製品の統合デジタルサプライチェーン (タイ)
2. DHL のパンデミックにおける安全で最適なサプライチェーンの構築に向けた取組み (英国)
3. ナイジェリアにおける医薬品トレーサビリティの実現 (ナイジェリア)
4. WHF の偽造薬撲滅への取組み (スイス)

#### セッション 2 - 臨床試験から商品化まで - 標準化の活用

1. 臨床試験への GS1 標準の導入 (米国)
2. ロシュ・ダイアグノスティクスにおけるグローバルデータ同期ネットワークの状況 (スイス)
3. 医薬品トレーサビリティのためのグローバルスタンダード (米国)
4. 業務及び供給プロセスへの国際標準の導入 (フランス)

### Day2

#### セッション 1 - 国際標準と規制要件

1. 国際標準に対応したワクチントレーサビリティの実現における製造者の役割 (インドネシア)
2. 医薬品トレーサビリティシステム構築と GS1 標準活用の状況 (中国)
3. 国際標準と UDI 規制要件 (中国)
4. 医薬品トラック & トレースシステム構築の計画 (マレーシア)
5. 医療製品へのバーコード利用 (日本)

#### セッション 2 - 規制実施に関する世界の最新動向

1. 医療分野のデジタル化への取組み (エジプト)
2. トレーサビリティシステム導入に関する最新情報 (エチオピア)
3. 医薬品流通の安全性向上に向けた取組み (米国)
4. USAID (アメリカ合衆国国際開発庁) による GS1 標準実装の動向 (米国)

### Day3

#### セッション 1 - 医療機関での標準導入

1. 医療機関の標準化導入 (オーストラリア)
2. 医療機器の精密管理のための UDI 導入 (中国)
3. 病院物流の先駆的なソリューション (香港)
4. 医療機器の重要情報へのアクセスを可能とする GS1 デジタルリンク (ドイツ)

#### セッション 2 - ヘルスケアサプライチェーンにおける信頼性の基盤構築

1. COVID-19 : 医療サプライチェーンの脆弱性 (カナダ)
2. 生命科学における「信用」の追求 (米国)
3. 信頼を築くために - 信頼と安全なシステム導入の必要性 - (アイルランド)

[各セッション内容の詳細付きの報告書は、GS1ヘルスケアジャパン協議会 会員専用ページに掲載しています。](#)